

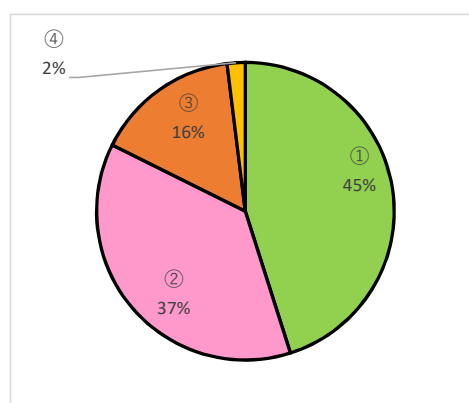
令和5年度 恵庭市木育ファーストトイ事業に関するアンケート調査集計表

- ◆ 調査概要 本調査は、恵庭市が実施している「木育ファーストトイ事業」で森の輪（わっこ）と積み木の配布を受けた保護者に対して、事業内容の評価を行うために9～10か月健診参加者の協力を得て、実施した。
- ◆ 調査期間 令和6年1月～令和6年3月（令和5年4～6月生まれのお子様へ配布分）
- ◆ 調査対象 3～4か月健診で森の輪（わっこ）と積み木の贈呈を受けた9～10か月健診受診対象者
- ◆ 調査方法 アンケート用紙をえにわっこ応援センターからの9～10か月健診案内に同封して郵送。健診受診時に回収。
- ◆ 回収率 78.46 % （対象者 65 人 回収 51 件）

設問1-1

木育ファーストトイ事業以外でお子様が木と触れ合う機会についてどのように考えていましたか？

質問事項	件数	比率
① 木製品を自分で購入し、子どもに遊ばせようと考えていた。	23	45.1 %
② 木製品に関心はあったが、自身での購入は考えていなかった。	19	37.3 %
③ 特に木製品について関心はなかった。	8	15.7 %
④ 無回答	1	2.0 %
合計	51	100 %



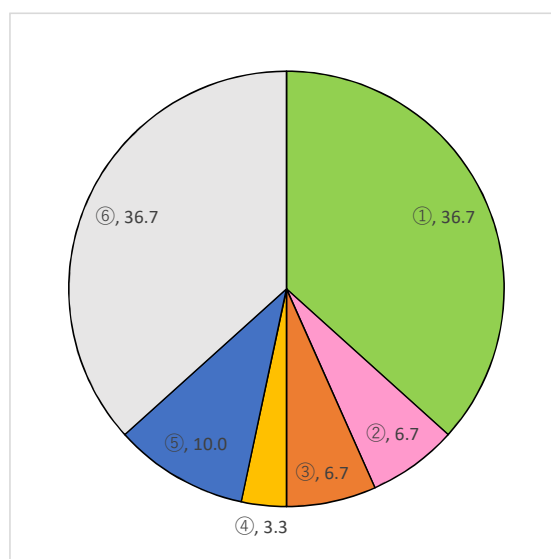
★分析結果★

約8割の家庭が、木製品に関心があると回答をしており、各家庭での木製玩具の需要が高いことがわかる。

設問1-2

木製品の購入を考えていなかった、または関心がなかった理由はございますか？【複数回答可】

質問事項	件数	比率
① 値段が高い	11	36.7 %
② 安全性に不安がある	2	6.7 %
③ どんなおもちゃを購入すればいいかわからない	2	6.7 %
④ 購入場所がわからない	1	3.3 %
⑤ お手入れが手間	3	10.0 %
⑥ 特になし・無回答	11	36.7 %
合計	30	100 %



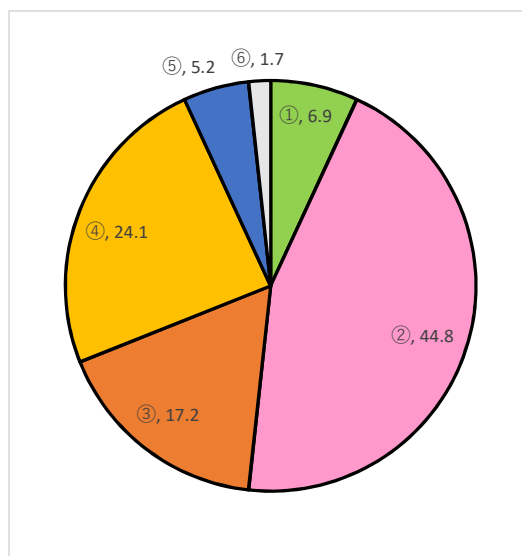
★分析結果★

回答者の約7割が木製品の購入について、安全性や値段等について不安を抱いており、市から安全性等を保証したおもちゃを無償で配ることにより、不安の解消に貢献することができた。

設問 2

木育ファーストToy事業の後、ご家庭で変わったことはございますか？【複数回答可】

質問事項	件数	比率
① 家族と子どもがコミュニケーションをとる機会が増えた	4	6.9 %
② 積み木や森の輪で遊ぶようになった	26	44.8 %
③ 子どもが木製品に興味を示すようになった	10	17.2 %
④ 木育ファーストToy事業以前と特に変わらない。	14	24.1 %
⑤ その他※	3	5.2 %
⑥ 無回答	1	1.7 %
合計	58	100 %



※その他意見【自由記述】

・上の兄弟たちも積み木でよく遊んでいる ・ あまり興味を示さない

★分析結果★

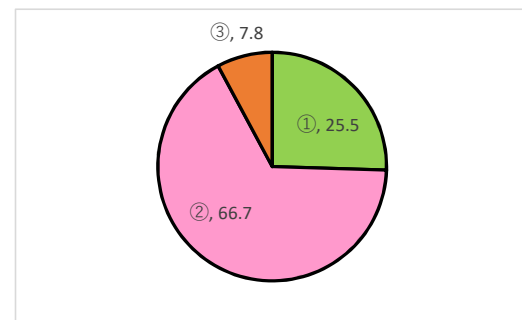
約7割の家庭で、森の輪や積み木で遊ぶことが増えたという回答があり、赤ちゃんが最初に手に取る玩具として、一定の効果があったことがわかる。

また、積み木については森の輪よりも対象月齢が高く、兄弟がいる家庭では赤ちゃんと一緒に兄弟も遊んでいるという報告があり、結果的に幅広い年代の子どもたちに行きわたる形となった。

設問 3

木育ファーストToyの配布以前から木育（もくいく）という言葉を知っていましたか？

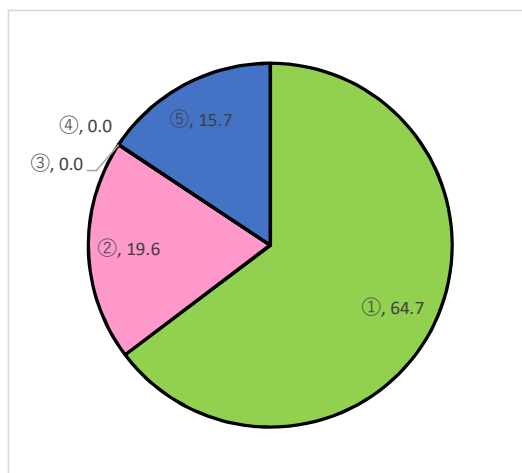
質問事項	件数	比率
① 知っていた	13	25.5 %
② 知らなかった	34	66.7 %
③ 無回答	4	7.8 %
合計	51	100 %



設問 4 - 1

木育を推進するうえで、積み木と森の輪（わっこ）を配布するこの事業についてどう思われますか？

質問事項	件数	比率
① 大変よい	33	64.7 %
② よい	10	19.6 %
③ あまりよくない	0	0.0 %
④ よくない	0	0.0 %
⑤ わからない・無回答	8	15.7 %
合計	51	100 %



★分析結果★

設問 2 で、森の輪等でよく遊んでいる、という回答が多いことを背景に 8 割の家庭が木育ファーストToy事業について「大変よい」・「よい」と回答しており、事業の満足度の高さがうかがえる。

設問 4 - 2

設問 4 - 1 で選択した回答の理由について、ご記入ください。

肯定的意見	
安全性が高く、安心感がある	8 件
自分で買うには高額であるため、配布してもらえると嬉しい	4 件
遊び方が様々で知育につながる	3 件
一緒に遊びやすいので、家族間のコミュニケーションが増える	2 件
木という素材が好きで、子どもにも木に触れ合ってほしい	3 件
木製のおもちゃを使うよいきっかけとなった	6 件
木製であるため、長く使えそう	1 件
	件
	件
	件
その他	5 件
否定的意見	
3～4 か月児健診で配るには早い（月齢からかうまく握れず、あまり遊ばない 等）	2 件
家庭であまり変化がないから	1 件
・木製玩具は手入れが大変（よく口に入れるのでカビの繁殖が心配）	1 件

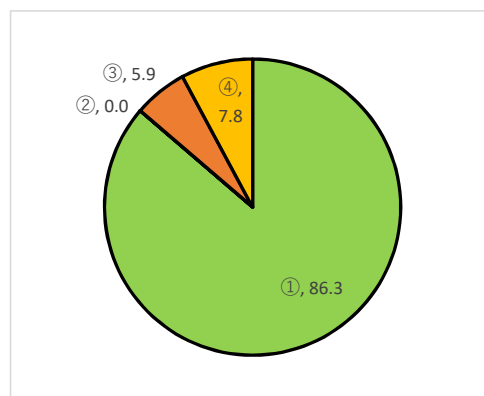
★分析結果★

値段や安全性に不安があった家庭から、子どもに木製玩具を与えるよいきっかけとなったという声が多く寄せられ、ファーストToyは木育の推進に適したものであると判断される。
一方で、木製玩具の管理の難しさや対象年齢が高くあまり遊べないという声があがっており、事業を継続するうえでの課題も浮上した。

設問 5

木育ファーストトイ事業は今後も続けた方がよいと思いますか？

質問事項		件数	比率	
①	はい	44	86.3	%
②	いいえ	0	0.0	%
③	どちらとも言えない	3	5.9	%
④	無回答	4	7.8	%
合計		51	100	%



設問 6

木育ファーストトイ事業についてのご意見・ご要望をご自由にお書きください。

・たくさん遊んでいてありがたい ・ 森の輪がお気に入りでお出かけする時も持ち歩いている ・ 香りがいい
・徐々に興味を持ち始め、今ではお気に入りになった ・ 無料なのに作りがしっかりしていてうれしい
・積み木の配布がうれしい、まだ上手に遊べないが大切に使っていきたい ・ 常にしゃぶしゃぶして握っている
・歯固めには少し太く、振り回したり投げて遊んでいる ・ 積み木ケースの角をもう少し丸くしてほしい
・ 握りやすい棒状のおもちゃがあると嬉しい ・ 色々な配置で収納可能で、蓋が箱の底にはまるのがよかった
・ おもちゃの種類が増え、選べると嬉しい ・ 積み木はかさばるため、第2子以降は他のものだと嬉しい
・ 他の木のおもちゃの案内や積み木での遊び方の案内があればもっと楽しめそう

令和5年度事業アンケート総括及び次年度に向けた改善点

今回の調査において、82%の家庭が木製玩具に関心があったと判明したが、その約半数(45%)が自身での購入を考えていなかった。回答(無回答等を除いた19件)の中で、一番多かった理由が値段の高さ(58%)であり、興味がありつつも購入に踏み切れない家庭が多かったと判明した。

積み木と森の輪を無料で配布した当事業については、84%の家庭が「大変良い」、「よい」と回答しており、無料で木に触れ合う機会を提供してもらえて嬉しいという声が上がった。また、安全性を高く評価する声も多くあり、約86%の家庭が事業継続を望む結果となった。

改善点としては、積み木についてピースだけではなく、外箱や蓋で遊んでいる家庭も多く見られ、安全性の観点から外箱や蓋の角の面取りの要望があったため、今後対応を行っていく。

また、おもちゃの種類を増やしてほしいという要望も数件あったが、現状の配布内容で一定の評価を得ていることから、事業開始初年度であることも鑑み、早急な対応は行わず、今後も各家庭からの声を聞きながら慎重に判断をしてしていきたい。